



きたがた 議会だより

No.146

平成24年5月1日



contents

河川美化運動 —— 糸貫川・長谷川合流地点

平成24年度予算 一般会計56億7000万円

『安全・安心』が保障された公園都市、北方町に ……2

一 般 質 問 ……………6

全国町村議会議長会表彰 ……………12

発行／北方町議会

編集／議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117

URL／<http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

平成 24 年度予算

一般会計

56億 7000万円

『安全・安心』が保障された公園都市、北方町に

各会計の当初予算額

会 計 名		24 年度	23 年度	前年度比
一 般 会 計		56 億 7,000 万円	51 億 5,000 万円	10.1 %
特別会計	国民健康保険	22 億 7,997 万円	20 億 1,002 万円	13.4 %
	後期高齢者医療	1 億 5,440 万円	1 億 4,518 万円	6.3 %
	下水道事業	6 億 3,828 万円	5 億 9,533 万円	7.2 %
上水道事業会計	収 益	1 億 5,789 万円	1 億 5,812 万円	△ 0.1 %
	費 用	1 億 5,942 万円	1 億 3,997 万円	13.8 %
	資本的収入	860 万円	862 万円	△ 0.2 %
	資本的支出	4,750 万円	4,598 万円	3.3 %

*金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。



平成 24 年第 1 回議会定例会が 3 月 6 日から 22 日までの 17 日間の会期で開催されました。

町長提出の条例・予算などの議案等 29 件と議員提出の意見書 1 件が原案のとおり可決され、6 議員の一般質問が行われました。

主な事業

総合行政情報システムの整備

震災等で住民記録の紛失、サーバ内の情報も喪失する恐れがあるので、災害対策を施した民間データセンターに移転を行い、情報システムの整備をします。

電力調達先の切替えて電気料金を削減

電力の自由化に伴い、9 施設を特定規模電気事業者 (PPS) へと調達先を切り替えることにより、電気料金の削減を図ります。

非核平和啓発

402万円

昨年 9 月に非核平和都市宣言をしました。石碑・宣言塔の設置、講演会などの啓発事業をします。

定住化促進

750万円

定住奨励金交付条例に基づき、固定資産税相当額を「定住奨励金」として、本年度は対象となる 89 棟に交付します。

バス利用促進事業

アユカカード助成と路線維持等

1,223万円

本年度も引き続き利用者の確保と拡大を図ります。

南保育園に未満児保育室増築

2,120万円

未満児の入園希望者が年々増加しているため、保育室を増築し待機児童の解消に努めます。



児童館建設予定地（南小学校北）

子ども達が安心して過ごすことができる居場所づくりを行うため、用地造成と建物設計をします。

**第2児童館の
用地造成・建設設計
2、852万円**

国体開催期間中、当町においても総合体育館でデモンストラーションとしてのスポーツ行事「武術太極拳」を9月30日（日）に開催します。

**ぎふ清流国体関連事業
300万円**



県営北方住宅跡地（バスターミナル西）

町道3号線（グリーン通り）のバリアフリー化などと県営北方住宅跡地に公園を新設するための用地取得をします。

**都市景観事業
5億2、640万円**

条例関係

債権管理条例制定

徴収見込みのない債権に
関し、管理コストの観点から
も適切な権利放棄を行う
よう条例を定めました。

**印鑑条例、手数料条例等
の一部改正**

住民基本台帳法の改正及び
外国人登録法が平成24年
7月9日に廃止されることに
伴い、関係条例の外国人に
関する規定について改正
を行いました。

**非常勤特別職職員の
名称変更**

「体育指導委員」を「スポ
ーツ推進委員」に
「交通安全指導嘱託員」
を「生活安全指導嘱託員」
に変更しました。

生涯学習センター（きらり）の使用料改定

区 分		改正使用料				現行使用料			
室名／時間		9時～12時	13時～17時	18時～ 21時30分	9時～ 21時30分	9時～12時	13時～17時	18時～ 21時30分	9時～ 21時30分
ホール棟	ホー ル	9,000円	14,000円	14,000円	37,000円	8,000円	11,000円	13,000円	32,000円
	楽 屋 A	500円	600円	700円	1,800円	300円	400円	500円	1,200円
	楽 屋 B	500円	600円	700円	1,800円	300円	400円	500円	1,200円
	楽 屋 C	1,000円	1,200円	1,400円	3,600円	400円	500円	700円	1,600円
	ギャラリー				3,000円	1,200円	1,600円	1,800円	4,600円
学習棟	創 作 室	900円	1,200円	1,300円	3,400円	800円	1,100円	1,200円	3,100円
	会 議 室 A	1,000円	1,400円	1,400円	3,800円	900円	1,200円	1,300円	3,400円
	会 議 室 B	600円	800円	900円	2,300円	500円	600円	700円	1,800円
	多目的スペース	1,700円	2,200円	2,600円	6,500円	1,400円	1,900円	2,100円	5,400円
	和室	全室使用	1,300円	1,700円	4,700円	1,100円	1,500円	1,700円	4,300円
		半室使用	700円	900円	2,500円	600円	800円	900円	2,300円

工事請負契約の変更

町道3号線道路改良工事
請負契約の金額、期間を変
更しました。

契約金額

「6,090万円」を
「7,024万3,950円」
に変更

契約期間

「平成24年3月31日まで」
を「平成24年7月31日まで」
に変更

加茂地区に新しい町名・ 地番変更

加茂土地区画整理事業の
換地処分に併せて地区周辺
の名称を「加茂一丁目、栄
町一丁目、栄町二丁目、栄
町三丁目、東加茂一丁目、
東加茂二丁目、東加茂三丁
目、若宮一丁目、若宮二丁
目、朝日町五丁目」に変更
することにしました。

人事関係

副町長に野崎眞司氏を 選任同意

副町長の任期満了（3月
31日）に伴い、新たに野崎
眞司氏（県職員）の選任に
同意しました。

固定資産評価審査委員に 横山明氏・加藤文夫氏を 再任

固定資産評価審査委員会
委員の任期満了に伴い、引
き続き横山明氏（俵町）と
加藤文夫氏（加茂町）の選
任に同意しました。任期は
3年間です。

人権擁護委員の推薦に 八代勝秋氏・神谷肇氏・ 石崎洋子氏を再任

人権擁護委員の任期満了
に伴い、引き続き八代勝秋
氏（高屋）、神谷肇氏（東
加茂）、石崎洋子氏（芝原
中町）3名を適任者と認め
ました。任期は3年間です。

平成23年度 補正予算

一般会計補正予算（第5号）財政調整基金に2億円を積立てる

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2,036万円を追加し、54億4,574万円としま
した。

主な歳出補正

・ 財政調整基金積立金	2億円
・ 保険基盤安定繰出金	478万円
・ 重度心身障害者医療費助成金	200万円
・ 母子家庭等医療費助成金	150万円
・ 子ども手当	△8,707万円
・ 利子償還金	△390万円

主な財源

・ 町税	△3,000万円
・ 地方交付税	5,169万円
・ 国庫支出金	△8,277万円
・ 繰越金	1億8,017万円

国民健康保険特別会計補正予算（第3号）基金に6千万円を積立てる

歳入歳出予算の総額にそれぞれ548万円を追加し、22億2,180万円としました。

主な歳出補正

・ 高額医療費拠出金	△1,104万円
・ 保険財政共同安定化事業拠出金	△4,417万円
・ 基金積立金	6,000万円

主な財源

・ 繰入金	488万円
-------	-------

第1回議会定例会 議案の審議結果 (○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川	戸部議長	井野	日比
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
印鑑条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
債権管理条例制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
小学校及び中学校の設置等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
町立図書館の設置及び管理に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
工事請負契約の変更	○	○	○	○	○	×	○	—	○	×
平成23年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成23年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成24年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成24年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成24年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度上水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
字の区域及び名称の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
老人福祉計画を定める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
障がい者計画を定める	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
本巣消防事務組合理約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
岐阜地域肢体不自由児母子通園施設組合理約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
岐阜県後期高齢者医療広域連合理約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
証明書の交付等の事務委託に関する規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
副町長の選任	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
東日本大震災に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
「社会保障と税の一体改革」に反対し、暮らしにかかる消費税の減税に関する請願	○	×	×	×	×	×	×	—	×	○
「原発の再稼働については、極めて慎重に進めることを担当者求める」請願書	×	×	×	×	○	×	×	—	×	○

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、
町長の考えや町政をただす大きな「武器」です。

6人の議員が町政を問う

交通事故死傷者率

県下ワースト1の汚名返上対策は



安藤浩孝議員

問 百年記念通りの戸羽町・仲町のクラシク交

差点の危険箇所の改善及びトイレ移設の考えは。

また、百年記念通りの春來町・ハイタウン北方交差点に横断歩道を設置する考えは。

答 総務課長

戸羽町交差点の危険箇所については、カーブミラーの設置場所を変更するなど改善に努めています。百年記念通りのトイレは、町道3号線のバリアフリー化が完了した後、百年記念通りの改修も含め総合的に交通安全対策に配慮していきます。
春來町・ハイタウン北方

交差点の横断歩道の設置については、昨年春に北方警察署と協議した結果、同交差点から100メートル北側に信号交差点があることから実現に至りませんでしたが、4月1日から島大橋が無料化されることに伴い、交通量が増加することが予想されるので、交通状況の変化を注視しながら再度警察に協議し、実施に向けて取り組みます。



戸羽町交差点

問 地球温暖化対策の取り組みについて。

問① 町の考えと取り組み、

町施設においてのCO₂削減に対する進捗状況は。

答 総務課長

当町ではCO₂削減対策として、レジ袋の有料化に取り組み、岐阜県の資料において計算すると106.07トン、廃棄物では16.97トンの削減となりました。

また、住民への再生エネルギーの普及として、太陽光発電システム設置費補助金制度を進めています。

防犯灯についてはLEDのものへと取替を進め、職員のクールビズ実施、玄関ロビー・各階の消灯で節減に心がけています。

問② 町施設の2灯式蛍光灯から反射板付1灯式Hfインバーター蛍光灯への取替など照明器具エコ替えの考えは。

答 総務課長

蛍光灯器具を取替えることにより、消費電力も約半分で済むとされ、当町では年間約100万円の削減効果が得られると考えます。

庁舎・学校施設も含めて前向きに検討していきます。
問③ 北方中学校は文部科学省から「エコスクール」認定を受けているが、どのような活動をしているのか。

答 教育長

エコ活動については、例えば北方中学校は、岐阜大学から講師を招き「防災とエコ」に関わる授業の3講座（液化化を考えたよう・紙で橋を作ろう・私たちの住む北方の危険と安全を考えよう）を設けて学習しています。

また、年間を通してSKR（さわやか・北中・リフォーム）活動を進めており、年3回地域ぐるみの資源回収を行うなど、エコの意識化を図っています。

問

東海、東南海、南海の三連動地震の発生が想定されている中、防災対策の抜本的見直しの考えは。

また、町内において液化化被害の発生状況及び液化化に関する意識啓発・危険

度マップの発行・上下水道網の耐震化対策は。

答 総務課長

液状化被害については、岐阜大学地震研究室の地震防災情報、情報システムで災害要因別の危険度を知ることができ、町の最南端に一部そのおそれがあると調査されています。

被害想定図の作成には相当の予算が伴うことから、現在、実施する予定はありませんが、新たに宅地造成を行う事業者には最大限配慮して住宅建築を行うよう指導していきます。

答 上下水道課長

下水道についてはマンホールが局部的に浮上したところを直すことが現実的だと考えています。

水道管については、布設から40年経過していることから老朽管から順次、耐震化を進めていきます。

島大橋無料化に伴う交通安全対策を早急に



安藤哲雄議員

問

島大橋無料化に伴い、町道3号線の北部地区からと国道157号の西部地区から流入のグリーン通りが岐阜・関ヶ原線の交差点にかけて渋滞し、迂回路として曲路の住宅地へ車が侵入すると思われるが、対策の考えは。

答 総務課長

島大橋無料化に伴い、北方町内の交通の流れが大きく変わることが予想され、渋滞からの迂回路として生活道路への車の流入の可能性もありますので、状況を注視しながら現況のスクーリングの見直しや通行規制も含め対策を講じます。

問

旧県営北方団地内用地の東南角地取得について、役場庁舎・給食センター・テニスコート・公園・その他施設等多様な使い道があり、10年・20年先を見すえて、購入すべきと思うが、どう考えるか。

答 町長

議員提案の先行取得の場合、補助金・起債を有効に活用することができなくなることを前提にしなければなりません。

旧県営北方団地の跡地問題については、かねてから議会と相談を重ね、町の財政状況も視野に入れいろいろな角度から検討した結果、公園用地・道路用地として取得する今回の提案となっています。



旧県営北方団地跡地

防災・減災対策は万全か



日比玲子議員

問1

防災計画の見直しをされたい。

答 総務課長

県の東海、東南海、南海の三連動地震に関する見直しに併せて、実施することとしています。

問2

防災ハンドブックを作り直して全戸配布する考えは。

答 総務課長

平成19年に改訂版を発行していますが、今後、防災計画の見直しに伴い内容を刷新して、改訂版を発行する予定です。

問3 東海、東南海、南海の三連動地震の発生が想定されている中、小中学校・幼稚園における防災教育は、また防災頭巾の活用について。

答 教育長

東日本大震災を教訓に各校では、「生命の大切さ」「助け合い」「生きるということ」など、災害から命を守る指導をしています。

また、「防災頭巾」については、園・校長会で研究してもらおうと考えています。

問 男女共同参画法による基本計画を作成する考えは。

また、女性の地位向上と職場での意識改革、審議会などへの女性の登用は。

答 総務課長

男女共同参画策定計画に

については、第2次岐阜県男女共同参画計画の中で平成25年度までに全市町村で作成することを目標としており、早急に策定を検討していきたいと考えています。

意識改革については、講座を行ったり、ファイルの裏表紙を利用し啓発に努めています。

当町の委員会などへの女性参加の実態は、民生委員児童委員では29・0%（県内平均25・8%）、政策審議会委員では30名中7名、当町の女性管理職の比率は17%超（平均11・5%）の状況です。

問 各地域に消火栓は設置されているが、消火栓BOXが特に新しいところに設置されていないのは何故か。

答 総務課長

消火栓用格納箱は内蔵するホースが6メートルの長さが確保できることから、「半径60メートルの区域内に複数設ける必要がない」との基準により整備を行っています。

北方町北方番地を わかりやすい小字表示に



安藤 巖議員

問 北方町北方地区には、森町・地下など小字

があるが、現在の番地表示は、北方〇〇〇番地で13300番とあまりに広く解かりにくいので、小字表示にならないか。

住人はもちろん外部の人からも解かり易くすることが重要です。

答 住民保険課長

分かりやすい町名地番に変更するには、小字と自治会名が一致していない・その他の歴史的な小字名をどのようにするか・小字名区域が狭い・自治会をどのようにするか・住所変更による土地の登記等住民の方に

負担が生じる、などの課題を解決し、関係する地域の方々の意思が一致することが一番大切なことです。そのような合意形成ができれば町名地番変更も可能であると考えます。

問 施設の有効利用について

問①いきいき支援センターまどかの利用状況が極めて低い。補助事業での利用条件を満たしたのか。

利用状況から原因調査等アクションの状況を聞く。また、今後の対応は。

答 福祉健康課長

平成18年度の介護保険制度改正に伴い、地域包括支援センターを保健センターに整備し、在宅支援センターの機能を縮小したことから、介護予防教室の対象を一般高齢者から65歳以上と



包括支援センター（総合体育館東）

したことから参加者が大変少なくなり、利用者が減少したのが現状です。

平成24年度に社会福祉協議会で「（仮称）介護者の会」が設立予定で、介護者の方々の交流会や研修会を通じて情報交換の場として利用されることから、介護予防教室への積極的勧奨等を考えています。

問②高齢者の認知症の進行を遅らせるのに社会参加が必要と言われています。子育て支援とのコラボを検討する考えは。

答 福祉健康課長

高齢者と子育て支援とのコラボは関係者の話からも有益であると聞いています。

介護者の会等、認知症高齢者を介護している家族に呼びかけ、高齢者と子育て中の親子との触れ合いのできる時間を過ごせるような事業も考えていきたいと思っています。

問 高齢者福祉事業と子育て支援事業の行政と民間の役割をどの様に考えているか。

答 福祉健康課長

老人福祉事業は町の老人福祉計画に沿って事業を進めています。民間事業者の活力導入には大いに期待するところで、今後はそれら民間事業者との連携を密に地域福祉の向上に努めていきます。

子育て支援事業は、施設運営等の指定管理者制度等民間の参入も視野に入れ、検討が必要かと考えています。

「便カラーカード」で胆道閉鎖症の早期発見を



杉本真由美議員

問 この4月から全国の母子手帳に赤ちゃんの便の色を確認できる「便カラーカード」がとじ込まれることになりました。

保健師の研修や産婦人科・小児科等医療機関との連携の考えは。また、保護者への情報提供とホームページ掲載・ポスター掲示など、啓発の徹底の考えは。

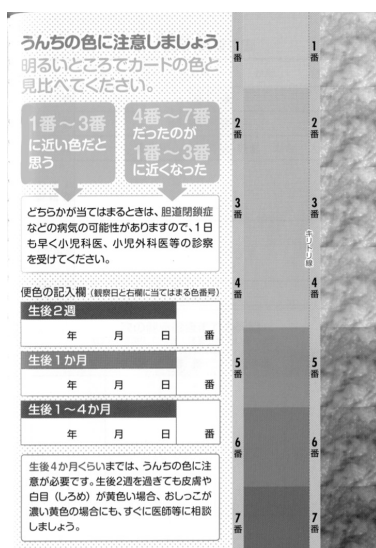
答 福祉健康課長

岐阜県では7～8年前から独自ではがき大の「胆道閉鎖症便色カラーシート」を市町村に配布しており、町では、このシートの利用方法を母子手帳交付時に説明しています。

医療機関との連携については、「もとす医師会・北方町保健協議会」を立ち上げ、協議・連携を図っています。

保健師にあつては、母子手帳の有効利用についてさらに研修を深め、保健事業の向上に努めます。

胆道閉鎖症の早期発見について、ホームページにも掲載し、広く情報提供をしていきます。



母子手帳にとじ込まれている便カラーカード

問 自殺原因のトップと言われる「うつ病」の早期発見、早期治療の取り組みと対策として「こころの体温計」の導入の考えは。**答** 福祉健康課長

対策としては町広報紙に精神保健について話題を取り上げ、啓発を図り、相談日の利用を促し、民生委員児童委員には、うつ病についての講座の開催をしてきました。

今後は必要な支援につなげるゲートキーパー（生きることを支援する人）の養成を展開していきたいと考えています。

地元企業を支援し地域経済の活性化を



伊藤経雄議員

問

平成元年当時は300店舗ほどで北方町商店街の経済活動は小売業が主力でした。現在では60店舗あまりに減少し、商店街は大変疲弊しています。できる限り地元で購入発注する配慮の考えは。

また、行政と商工会との連携は、経済情勢や経営状況等の意見交換、定期的な懇談会等を行っているか。

答 町長

行政として商工会活動事業への補助をはじめ各種貸付金など約4,800万円予算化し、北方まつりなどイベント行事には連携して、今日に至っています。

従来から土木工事・水道工事など地元業者・町内業者を優先で進め、軽微な事務用品等の購入なども地元業者最優先としています。こうした配慮が「受注を受けて当然」の認識となり、充分な営業活動の努力もしない姿勢であるとしたら、いかがなものか、と思います。経済活動こそ自助努力の世界であり、商工業者の一層の奮起を期待します。

問 学校教育について

問①小学校では平成23年4月から教科書が大幅に刷新され、平成24年4月から中学校でも新しいものに切り替えられ、「理解できる子」と「できない子」の二極化が予想されます。子どもに

与える影響をどの様に考えるか。

答 教育長

学力の向上を目指した新学習指導要領の精神に基づいて編集された新しい教科書は、質・量とも格段の充実が図られており、その全部に比重をかけて指導すると、子どもの負担は大きくなることが予測されます。

問②教科書に対応する教育方針は。

答 教育長

過重な負担がかからないよう教科書の内容に軽重をつけ、また誰にも等しく基礎基本の力が身につくよう留意して、指導に当たります。

問③中学校の保健体育での武道ダンスの必修化について。

答 教育長

経験のない体育教員も授業を持つようになることから、国の指導や県教育委員会の実技講習会に積極的に参加するなどして、自信を持って指導できるよう万全

を期していきたいと思っています。

問④ 北方西小学校の耐震化について。**答** 教育課長

校舎及び体育館は昭和56年以降の新耐震基準で建築され、耐震性を有していることから、耐震診断・補強工事は実施していません。

しかし、近年発生した大規模な地震で非構造部材の被害が発生していることから、専門家と連携して点検及び対策に取り組む必要があると考えています。

問 安心安全な町づくり

問①高屋に出店の大型スーパー等についての交通量の形態と増加によるスクールゾーンや交差点の危険箇所の改善策は。

答 総務課長

店舗東側の中央通りは通学路として指定してあることから、出店前から対策を講じるよう要請しました。

これに対し同店では、警備員の配置や侵入ルートの事前告知板等の手段により、可能な限り交通対策を実施しています。

その他の危険箇所についても、様々な機会を通じて点検を行い、適切な対策を講じます。

問② 公園、遊園地の遊具等の点検は行っているか。**答** 総務課長

平成18年度に都市環境農政課において総点検を実施し、危険度の高いものから順次対応しています。

平成21年度で一通りの修繕を終えていますが、今後安心して利用できるよう、随時点検を実施しています。

問 入札については最低価格落札方式か。価格以外の専門的な技術等の提案を受けて、工事案件によっては総合価格落札方式の導入を検討してはどうか。**答** 総務課長

総合評価落札方式について

て、過去に試行的に導入した経緯がありますが、それ以降高度かつ複雑な工事案件がなく同方式による入札は行われていません。

本格的導入については、調査検討を重ねていきます。

問 下水道関係の随意契約については、適正であるか。**答** 総務課長

当町契約規則の「下水道の整備等に伴う一般廃棄物の処理業者等の合理化に関する特別措置法」及び「下水道の整備等に伴う合理化基本方針」に基づき締結した「北方町における合理化に関する協定書」で定められた補償業務として行う契約については、随意契約によることができるかとされているものです。



行財政改革問題特別委員会報告

第1回議会定例会で、行財政改革問題特別委員長から行財政改革問題に関する事務調査の経過報告がありました。

1月17日に開催されました概要は次のとおりです。

1. 第5次北方町行政改革大綱について

- ①平成23年度 of 取組状況20項目の報告を受けた。事業費の見直しなどにより節減された予算額は3,611千円で、ボランティアとの協働など目指すまちづくりのために配分された予算は17,705千円となる。
- ②平成24年度の実施計画より、行政改革取組項目（総務課2項目、住民保険課1項目、上下水道課2項目、都市環境農政課1項目、教育委員会1項目）の説明を受け審議した結果、執行することを了承する。

議会改革推進委員会報告

第1回議会定例会で、議会改革推進委員長から議会改革推進に関する事務調査の報告がありました。

12月22日に開催されました概要は次のとおりです。

1. 平成24年度重要施策について

新規の9事業と行革関係の5事業の概要説明を受けた。

・新規事業

- ①総合行政情報システム導入事業
- ②平和都市宣言関係事業
- ③新築住宅の定住奨励金交付事業
- ④児童館整備事業
- ⑤南保育園未満児室増築工事
- ⑥旧県営団地内道路・公園整備事業
- ⑦下水道管渠設計事業
- ⑧下水道事業計画の認可変更計画書等の委託事業
- ⑨ぎふ清流国体運営事業

・行革関係

- ①電力料金削減のためのESP（エネルギーサービスプロバイダー）による電力小売託送サービスの利用
- ②コンビニ収納の導入（国民健康保険税）
- ③町指定ごみ袋の導入の検討委員会の設置
- ④債権管理条例の制定
- ⑤生涯学習センター使用料の見直し

2. 議会報告会（まとめ）について

3会場で開催した議会報告会の意見・要望事項を取りまとめて、議会だよりに掲載することを確認した。

全国町村議会議長会表彰

永きにわたり町議会議員として、地域の振興発展に寄与された功績が顕著であることから、立川良一議員が全国町村議会議長会から「自治功労者表彰(在職15年以上)」を受賞されました。



請願を引続き継続して 審査することを決める

第1回議会定例会で、委員会に付託されている請願について、厚生都市常任委員長から継続審査の申し出がありました。

子供の医療費無料化の拡大を求める請願書については、財政的な裏付けが必要であるので更に議論、調査等を要するため、継続審査としました。



議会の動き

1月

17日・行財政改革問題
特別委員会

・議会だより

編集委員会

18日・例月出納検査

20日・県町村議会議長会
臨時総会

21日・県町村議会議長会
政権与党国會議員
との意見交換会

25日・随時監査

2月

2日・長野県坂城町議会
視察来庁

3日・議会運営委員会

9日・全国コンパクトタウン
議会サミット

13日・西濃環境整備組合
議会

15日・例月出納検査

・もとす広域連合議会
(第1日)

21日・厚生都市
常任委員会協議会

・厚生都市常任委員会

22日・もとす広域連合議会
(第2日)

24日・総務教育
常任委員会協議会

27日・本巣消防事務組合
議会

28日・議会運営委員会

3月

6日・第1回議会定例会

12日・第1回議会定例会
(第1日)

13日・第1回議会定例会
(第2日)

15日・厚生都市常任委員会
(第3日)

16日・総務教育常任委員会

21日・例月出納検査

22日・第1回議会定例会
(第4日)

議会を傍聴しませんか

次の定例会は6月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。



編集後記

3月6日から22日迄、北方町定例議会が開かれました。3月定例議会は、町の一年間の予算を決めることとなります。

皆さんの家庭でも同じですが、収入を考え、何にいくら使うのかを決めていく訳です。毎日の生活のなかで皆さんが個人で出来ることと、町がやらなければならぬことを見極め、より有効に税を配分していく。

この議会だよりでその内容の一部を知っていただくと嬉しく思います。

町長のもつ執行権を尊重し、議会がもつ議決権を大切にしていきたいものです。



議会だより編集委員
立川良一